



2011

豊かで 住みよい 町づくり

VoL.

40

議会だより

2011. 2. 1 発行

# 上勝

臨時議会・12月定例会

4P 一般質問

6名が町政について質問

10P 研修報告

議員条例の作成を勉強

11P インタビュー

生花の会

12P 写真で紹介

まちのようす



平成23年 成人式

# 希望者なく 幼稚園廃止

保護者にアンケートをとった結果、入園希望者が無いため、来年度からは保育所のみでの運営となる。  
園舎跡の利用は、今後考えていくことになる。  
幼稚園廃園にともなう関係条例の制定 **全員異義なく可決**

# 職員給与削減

人事院勧告により月例給、ボーナスともに  
(平均年間給与)1.5%引き下げる **6対1で可決**  
議員、常勤特別職、教育長の報酬及び給与等改正  
条例、3件 **すべて全員異義なく可決**

第5回  
臨時議会

会期 1日  
平成22年11月24日

第3回  
定例会

会期 12日  
開会 平成22年12月10日  
閉会 平成22年12月21日



旭住宅 1月末完成

**旭住宅**  
家族棟 4  
单身棟 3

工事変更請負契約締結  
安全対策強化を図る  
**全員異義なく可決**

## 一般会計補正予算 補正第3号 全員異義なく可決

### 緊急雇用対策事業 2,930万円

株上勝バイオ16人、株もくさん2人、株いっきゅう4人、株高鉾建設3人、TMインタラクティブ1人、計26人が雇用され、事業拡大、開発に取り組む。

その他、檜原地区文化的景観推進に413万円、市宇東浦排水ポーリングに106万円、鳥獣害防護柵に200万円など、4,462万2千円を追加し、

**一般会計予算総額で27億9,201万3千円となった。**

## 特別会計補正予算 補正第2号 全員異義なく可決

介護保険特別会計は短期入所者、介護療養型入所者が増えたため、1,840万円を追加し、

**特別会計予算は総額で3億7,535万9千円となった。**



大字正木  
朝川 彰一

任期 平成23年4月1日より  
平成26年3月31日まで

人権擁護委員再任に  
同意しました  
(敬称略)



大字生実  
阪野 春樹

任期 平成23年1月1日より  
平成26年12月31日まで

教育委員会委員の任命  
に同意しました(敬称略)

- 職員の給与に関する条例の一部改正
  - 分担金徴収条例の一部改正
  - 上勝町定住自立圏形成協定の議決に関する条例制定
  - 税条例の一部改正
  - 徳島県市町村総合事務局組合規約の変更
- すべて全員異義なく可決**

### 拡大生産者責任とデポジット制度の法制化を求める意見書

- 容器包装廃棄物の発生抑制・再利用・再資源化を促進し、OECDが提唱する拡大生産者責任及びデポジット制度を導入すること

提出者 渡部厚子 全員  
賛成者 内閣総理大臣 他8人  
提出先

### 環太平洋戦略的経済連携協定交渉(TPP)に反対する意見書

- TPP交渉へ参加しない
- 自由貿易協定・経済連携協定交渉において国内の関係品目に影響が生じないようにすること
- 食料自給率をカロリーベースで50%の目標を早期達成すること

提出者 渡部厚子 全員  
賛同者 内閣総理大臣 他7人  
提出先



片山文昭 議員

# 定住政策は国勢調査に効果はあったのか

**問** 国勢調査の結果は

**答 町長** 国勢調査で1,784人であった。出生者と死亡者の差が157人の減少、転出者と転入者の差が52人の減少、合わせて209人の減少であった。転入者の状況を分析していないのでわからないが、この数字は事業効果はあったのか。

国勢調査の結果は

**問** ケーブルテレビ料は

**答 町長** 県下一高い料金、宅内機器変更の機会に改めよ。高齢者等は既に8万円の損だ。

ケーブルテレビ料は

**問** 40型地デジテレビが買えるだけの損だ。ごまかしがまかり通っている上勝社会は情けない。心が痛まないか。

**答 町長** セット事業だ。高齢者より若者の方が大変だ。高齢者は年金がある。

**問** 上勝バイオの赤字は

**答 町長** 今期も累積を増加させている。解消の見込みは。

## 町政をたずねます



明本恵一 議員

12月定例会の一般質問には6人が質問しました。

就学援助費は

**問** 総務省より就学援助金にPTA会費、クラブ活動費、生徒会費などを加えて支給するよう連絡があった。当町も実施しては。

**答 教育長** 他町村の実施状況を見て今後検討する。

広域農道の見通しは

**問** 上勝町内を早く1本の路線につなぐ要望がある。1本で供用出来るのはいつか。今までに、幾ら町費を投入したか。

**答 町長** 完成時期の明示は出来ない。町が払った総額は6億8,900万円だ。

建設課長

**答** 条例に定める通り。町営からの転居は、通勤が近くなる方は検討する。

ヒブ・ワクチン接種は

**問** 国の補正予算が決まった。ヒブ・ワクチン（髄膜炎予防）の接種はどうか。

**答 住民課長** 1月の広報により周知し、希望者に助成する。

住民課長

緊急雇用対策、地域活性化は

**問** 国の臨時交付金にどう取り組むか。

**答 総務課長** 当町には「ぎめ細かな交付金」6,600万円、「住民生活に光を注ぐ交付金」673万円が限度額として示された。各課で検討中だ。

総務課長

旭の町営住宅の入居は

**問** 1・Uターン者や若者に限るのか、既設町営住宅からの転居も認めるのか。

**答 町長** 用地交渉が続きはつきりするなど、見通しがつけば考える。

**問** 路線地主は生殺しの要望が出ている。

**答 町長** 完成時期の明示は出来ない。町が払った総額は6億8,900万円だ。

用地交渉が出来、相続がはつきりするなど、見通しがつけば考える。

**問** 新社長が願い出ている「増資による赤字解消策」どうするか。

**答 町長** 5カ年計画を前倒しし、その中で検討する。

5カ年計画を前倒しし、その中で検討する。



鳥獣害防護ネット

有害鳥獣の防護柵の設置状況は

**問** 補助事業でどのくらい集落が実施したのか。

**答 産業課長** 平成21年度7集落、平成22年度6集落実施、平成23年度4集落を予定している。

産業課長

**問** 上勝町鳥獣害防止対策協議会と協議し決定する。

**答 産業課長** わなの講習会町内で実施できないか。

わなの講習会町内で実施できないか。

産業課長

**問** 平成24年度以降の補助率は。

**答 産業課長** 町内で25人以上の参加者があれば、徳島県猟友会にご協力いただきながら町内で開催出来るよう進めたい。

棚田サミットの受入れ態勢は

**問** 平成23年10月に実施される棚田サミットの受入れ態勢は進んでいるのか。

**答 産業課長** まだ具体的に煮詰めが出来ていない。今後、交通部会、現地見学部会、総務部会、交流部会、分科会部会の5つに分け、早めに明示できるように、各種団体をお願いしたい。

産業課長

**問** 美しい棚田

**答** まだ具体的に煮詰めが出来ていない。今後、交通部会、現地見学部会、総務部会、交流部会、分科会部会の5つに分け、早めに明示できるように、各種団体をお願いしたい。



美しい棚田



鹿島國男 議員

# インフルエンザは？

鹿島 児童生徒の感染者は

教育長 今年は学級閉鎖なし



中学校

問 学校の現状は。

答 教育長

インフルエンザの流行が予想されているが、現時点での感染者はいない。毎月校長会を実施、保護者には、保健だよりを毎月出している。小学校では、12月9日に、中学校では12月16日に配布し、予防の徹底指導している。

問 薬草や薬木の苗に補助を。

答 産業課長

価格設定が難しいが、今後検討したい。

問 鳥獣害防護柵の補助を高丸山原生林に適用を。

答 産業課長

林業もしくは、農山漁村地域の振興として、費用対効果、要件を満たすことができれば可能性はあると考えられる。

問 鳥インフルエンザの対策は。

答 産業課長

12月2日に県庁で、高病原性インフルエンザの対策会議が行なわれた。本町では、発生時に、家畜衛生保健所が巡回するときに同行し、現状を確認することとしている。

問 TPPにより本町が受ける打撃は。

答 町長

TPPが成立するかかわらず、国際競争に打ち勝つために、付加価値をつけたい。日本で最も美しい村連合の松尾副会長より、上



農産物

勝最大の資産は、「人の優しさ」と外部へのオープン性」であると、これが多くの人を魅きつけていると。

上勝の美しい集落にきた人に、地元の食材を使った料理を楽しんで食べてもらえるような町にしたい。

# 山犬嶽は町の宝

渡部

苔がなくなっても林道を通すか

町長 コース変更もありうる

問 山犬嶽の林道予定コースは明らかに

苔地帯を通る。影響が出ない訳がない。生態系の微妙なバランスがあつた美しさを保っている。

答 町長

影響が出ないかどうかわからない。しかし両側から林道が来て



横峯からの山犬嶽遠景

問 ルート変更は可能だと聞いた。「失

つたら二度と取り戻せない景観を守る活動」をするのが日本でも美しい村連合だ。加入したという事は守るといふことだ。

答 町長

早いうちに専門家と現地を通ってみたい。状況によっては県へコース変更をお願いしたいと考えている。

## 空家対策の委託状況

問 空き家対策はどうなっているか。

答 産業課参事

平成15年に町から委託で環境とまちづくりが178

問 薬草や薬木の苗に補助を。

答 産業課長

価格設定が難しいが、今後検討したい。

問 鳥獣害防護柵の補助を高丸山原生林に適用を。

答 産業課長

林業もしくは、農山漁村地域の振興として、費用対効果、要件を満たすことができれば可能性はあると考えられる。

問 鳥インフルエンザの対策は。

答 産業課長

12月2日に県庁で、高病原性インフルエンザの対策会議が行なわれた。本町では、発生時に、家畜衛生保健所が巡回するときに同行し、現状を確認することとしている。

## 学童保育を充実させて！

問 前にも質問したが、子ども達と先生が、一緒におやつ作りをした

改善されていない。

答 住民課長

クラブ室でホットプレートやカセットコンロで簡単なおやつ作りはできる。公民館を利用するのもいい。台所の排水管が元々細いのだが、大量の水を流さなければ差し支えない。

問 クラブ室は子どもが走るのにコード

が危ない。公民館へは行き来だけで時間がかかる。流しは元々小さくて大量の水を溜めるのさえ難しい。鍵をかけたままの風呂を改修して調理室にして欲しい。

答 住民課長

改善できる点は先生方と協議していきたい。



おやつ後の学童保育の台所

渡部厚子 議員



西浦光信 議員

# 再生プロジェクト

## 問

町長は各集落で地域を活性化するという補助金制度を立ち上げ、それぞれの集落では活性化に向けての勉強会がくり広げられたが、所によつてはあと一歩で活性化計画が軌道に乗るが、その計画づくりも、そこで今後この地域活性化計画の集落に於いて補助金を出し、育成していくのか。町長の本音をいただきたい。

## 答 町長

集落の再生に向けて、熱心なところ、意欲の高いところの住民の皆さんの意向を聞いて支援していきたい。

## 問

最近集落の周辺等においてかつての防風林が成長し、遮って陰となり、地域を暗くしており、かえって副作用が出ている。このままでいくと、防風林管理が出来なくなる。この際、5〜10年かけて耕作地や住居周辺の管理を徹底できるようにしてほしい。

## 答 産業課長

陰切りの助成制度は、耕作環境が悪いとか、民家が日陰になれば対象となる。1件上限3万円となっている。集落で話し合いが出来れば、景観整備も含め実施出来ないか、森林組合と協議して検討したい。

### 集落の陰切り対策について



成長した防風林

## 町営グラウンドの管理は

## 問

旭のグラウンドは、児童生徒の減少にともない、少年野球での使用も少なく、グラウンドに小茅等がかなり茂り、今後も益々ひどくなると思う。

今後の管理については、また、福川グラウンドについては。

## 答 総務課長

今年度は、きめ細かな交付金6,600万円交付されている。各課から8,500万円の要望があるので、優先順位をつけ、検討する。

## 答 教育委員会 事務局長

福川グラウンドは体育協会のメンバー、委員会の担当者で実施している。旭のグラウンドは旭の老人会（社会福祉協議会活動）活動で実施していたが、高齢のため今後の管理方法を検討している。

## 問

本庁の駐車場対策は。

## 本庁の駐車場不足

# 棚田サミット

## 問

棚田サミットは。

## 答 町長

本町にとつては、近年にない一番大きなイベントだ。参加規模が500人程度、分科会が市長会も含めて5分科会。現地コースについては八重地市宇、檜原は決定しているが、大平地区が参画をさせてもらうか、まだ集

落で完全に固まっているという話を聞いている。やはり地元が受け入れをしようかと決めないと他では決められない。1月末に決定しないと、2月に実行委員会決定し、国の幹事会に上げるので時間がない。コース等を含め予算措置についても見積りし、具体的に出さなければならぬ。

町内での宿泊が可能であれば、農家の方に協力

をいただき、20〜50戸で200人泊まれるという実証実験をこちらからお願いしたい。その後、協力していただいた方にアンケートを取り、今後に役立つ。

## 集会所は棚田サミットに合うか

## 問

野尻集会所新築は。

## 答 町長

新築予定地が農用地指定であり、指定を外す必要があり、県と協議中である。許可が出るのが早く2月中旬、その後3月に町農業委員会に農用地転用売買申請を行い、承認になると、関係書類を県に提出し、知事の許可書をつけて所有権移転登記という順序

## 問

棚田サミットに合うか。

## 答 総務課長

間に合うよう努力する。

## 問

消防車、乗用車の競売は。

## 答 総務課長

競売の車2台に入札の希望者はない。ポンプは1人の希望者があり、3,000円で購入いただいた。県外の業者で中古車を購入したいという情報を若干入手しており、問い合わせしている。引取価格等、話が出来なければ、町内業者を通じて廃車していく。



阪松明義 議員



棚田サミット（八重地の棚田）



野尻集会所予定地

## 基本条例調査特別委員会

板野郡北島町

北島町役場

本県で議員条例を最初に制定した町である。条例制定に至るまでの経緯について説明があり、その後質問等意見交換をした。特に議会から住民への情報公開が必要と強調していた。本町議会の条例制定に向けて勉強になった。

(阪松)

平成22年11月4日

## 議員研修

四国横断自動車道

板野郡板野町

小松島市立江町

四国横断道路

鳴門JCT現場視察  
(E工区山切土部)に於いて、(ネクスコ西日本) 工務課長、工事長から説明があった。

小松島工区工事現場

立江トンネル内で説明があった。私達の目に触れない所で着実に工事が進められており、一日も早い供用を望んでいる。

(阪松)



鳴門JCT建設現場

## 議会広報調査特別委員会研修報告

京都府宇治田原町

平成22年11月29日

宇治田原町は、京都府の南東部、滋賀県との県境に位置し四方を山に囲まれた町。江戸時代、永谷宗円氏が抹茶の製法を煎じ茶に取り入れた「宇治製法」と呼ばれる独自の製法を完成させた日本緑茶の発祥の地。

宇治田原町議会委員会室において議会だよりの編集方法について意見交換を行う。委員6人で任期は2年、費用弁償廃止、1回の発行にあたり4回程度開催、年1回管外視察研修、また、京都府市町村議会広報研修会に参加して勉強をしている。

平成6年11月2日創刊、年4回発行し、現在65号となっている。発行部数は、3,100部で全世帯と京都府関係機関へ新聞折込、またはシルバ―人材センターによる配布。A4版、概ね12から16頁、3回は2色刷り、1回は表紙と裏表紙カラー、予算は96万



宇治田原町議長と役場前にて

円、編集は、各委員が分担範囲を事務局のパソコンへデータを送信(手書きの人も居る)、デジタル編集(インデザインソフト使用)、編集会議を行い、印刷に回す。現在はソフトを使用する委員が居るので、校正までして印刷に回しているため、安く出来ている。

表紙等の写真は、カメラを趣味にしている人が担当しているため、良い写真がとれている。

(片山)

## 南山城村議会研修報告

京都府南山城村

平成22年11月30日

南山城村は、京都の東南に位置し、滋賀・三重・奈良の3つの県に隣接している。

広報のコンクールで平成19年に最優秀賞を取った。表紙は、全面写真にし、子どもを主に入れていた。数字より見出しが大切で、何がどうなったかを、見出しに入れていた。いつも住民目線で書く。議案の討論は必ず載せる。字が多くなりすぎないようにする等を心がけているようだ。

本町の議会だよりを見てもらい、いろいろと貴重な意見をいただいた。

(鹿島)



## 今回から新しい企画として各種団体のインタビューを掲載します。

### インタビュー

生花の会 代表 徳永一枝さん

生花の会は25年ぐらい続いている。会員は今12人。月1回、コミセンで開いている。花の手配から指導まで、徳永さんが行っている。老人会の生花教室もみんなまで世話をしている。「苦労は多いけれど、皆が喜んでくれて、支えてくれるので今まで続けてこれた。」とのことだ。生花を習いたい方は、徳永さんまで連絡を。

(渡部)



ちょっと先生が手直し

毎会スケッチで記録



### 会員の声

- 生花は生命のある花を使うので、他の趣味とは一味ちがう。
- 短い時間でやれるので気楽に出てこれる。内容は濃い。
- 普段は庭の花を生けている。ここでは知らない花の名を覚えられる。
- 今日は孫を連れて来た。
- 花を生けているときは何も考えないでリラックスできる。
- 互いに批評し、教えあっている。 ■心がなごむ。
- 皆と会話ができ、ごっつい楽しい。
- 小・中学校とやっていて、その後休んでいたが、また始めた。

# 写真で紹介 まちのようす



造船所周辺整備（傍示）



第25回 徳島県文化研修会（上勝中学校）



茶屋祭（福原）



診療所前ヘリポート完成（正木）



どんと焼き（旭）



出初放水訓練（福原）

## 編集後記

暗いニュースの中で明るい話題だ。上勝の歴史映画だ。

タイトルは

「そした葉っぱを売るつ」

映画の制作会社から町に映画製作費2億円のうち、2,000万円負担してほしいと言っている。

町と議会で白熱した会を何度となく開いた。

□ケ用の彩庭園を作るという話だ。また一つ上勝に名所が出来る。

□ケ地ツアーを組もう。新しい時代の夜明けも間近か。

（鹿島）